

ワーク・ライフ・バランス推進事業【福岡県北九州市】

地域の実情と課題

- 今後、生産年齢人口の減少が見込まれる中、より一層女性が各々の希望に応じて個性や能力を発揮できる社会の形成を推進する必要がある。
- 本市の女性管理職比率について見てみると、政府の「2020年30%」の目標に対し11.2%といまだに低い水準が続いている。一方、コロナ禍において、テレワークの広まりや地方移住への関心など、働き方に係る価値観が大きく変化している。

事業の特徴

- ワーク・ライフ・バランス推進事業
市内企業の意識・行動改革を促し、本市全体の働き方改革の機運を高めるため、取組先進企業経営者の講演や、経営者・管理職を対象とした働き方改革やイクボスに関するワークショップ等をオンラインで実施する。

事業の効果

- 働き方改革取組先進企業の講演は満足度100%という結果となった。また、オンラインによる開催であったため、経営者・管理職をはじめ、多様な属性の受講が可能となり、講演後の質疑応答や意見交換では多くの参加者が積極的に意見を述べるなど、参加者の働き方に対する意識改革につなげる場となった。
- 仕事と生活の調和が図られている人の割合について、令和3年度の数値は令和4年度に把握予定。

目的・目標

- 目的
企業の経営者・管理職を対象とした啓発を実施し、各人の社内での活躍の機運や、本市全体の働き方改革の機運を高める。
- 数値目標
仕事と生活の調和が図られている人の割合：R1年度比増（参考R1:68.5%）

連携団体

- 北九州イクボス同盟
- 北九州市女性活躍・WLB推進協議会
女性活躍推進法に基づき、経済団体、労働団体、行政機関等で構成する協議会
- 市関係組織

今後の課題

- 柔軟な働き方等に関して、企業により自分事としてとらえてもらう取組を行う必要がある。
- より多くの方に参加してもらうため、効果的な実施方法や広報を検討する。

働き方改革オンラインセミナー

「アフターコロナ時代 企業はどう生きるか～変化に強いこれからの組織づくり～」

- 実施日時 令和3年10月26日(火)
- 実施方法 オンライン(Zoom使用)
- 参加者 54人
- 内容

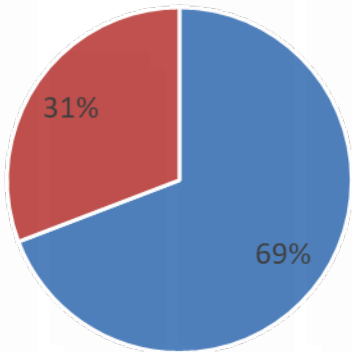
- ・第1部講演:「アフターコロナにそなえた新しい組織の作り方」
ゲスト:サイボウズ株式会社 代表取締役社長 青野 慶久氏
- ・第2部グループセッション:「教えて青野さん! 自社の働き方改革、どうしたらいい?」
青野氏への質問と他社との意見交換により、自社内の働き方改革の取組再考を図る



【参加者アンケート】

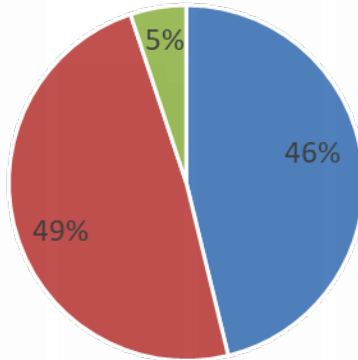
Q.内容は期待したものでしたか?

- そう思う
- どちらかというと思う



Q.今後の自社の働き方改革推進や課題解決に役立ちそうですか?

- そう思う
- どちらかというと思う
- どちらかというと思わない



Q.セミナーのご意見・ご感想

- ・実際お会いしお話する機会のない方々と同じ課題について意見を聞けたことが良かったと思います。
- ・青野さんの講演会は大変貴重なお話が聞けて、勉強になりました。
- 風土づくりは時間がかかることですが、一番取り組んでいかなければならないことであることを再認識できました。



【当日の様子】